

いわき民報

所行發
社報民きわい
（第一八三號） 地居一町田市平
己克輝千 人行商報發
號五卅第 日 月 年 一 十 二 和 昭

電話新増設
今般五三四番が新設され
ました御知らせ申上げます
常磐産業株式會社
常磐興業株式會社
平市才地小路電三四二

田植ええ早くも始まる

温床苗代で 永戸村會田一さん

あり郡下の農村はいま増産への苗代の手入に多忙を極めてゐるが永戸村渡戸宇植抜會田一さん（五二）は先に東北配電平營業所の取計ひで特に電熱利用の温床苗代を行つた處發育良好、早速水田への移植を行ひ見事一丁歩の田植を終へたがこの外同村並に澤渡村にも温床苗代を行つてゐるお百姓も多いので例年より十日以上も早く山間部に青田が見られるやうになつた

製粉事業懇談會

山野草類の粉食化に拍車

石城地方事務所では停頓状態に雜魚を製粉化すること並に馬鈴薯の糞も食用に振向けるとある供米成績に鑑みこれ以上供米を強行すれば農村側の丸糞も糞の糞は糞草の糞を消すのに増加する一方なので先に各町村製粉とは別に刻んで食用化するへ割當した山野草採取運動を強力に推進する必要ありとし、二十九日午後二時から食糧團平出張所に各製粉工場並に食糧検査所長等が出席、製粉事業の具体的方法について懇談した、現在まで採取を行つて受檢した町村は僅かに上野野の五十貫だけだ、他は何れも乾燥中にありこれを迅速に製粉化すること確保に集荷させることが必要なので各製粉工場側では受持町村を行脚して集荷促進を行ふことになつた、また糞草ばかりではカオリも相當低下するので動物性蛋白質も或る程度補給の要があり、小魚、鰯等の魚類昆蟲類も糞粉食化すれば營養的に見て効果があることも指摘したが特別に磐城七瀬の漁業家に呼掛けて從來余り儲段の点で家庭的でない竹輪、蒲ぼこの原料であつた

良い子達の交通整理

第三國民校好評

平市第三國民校では最近交通道徳が全く亂れたとの聲に、先づ國民校の児童から範を市民達に示せと教職員指導の下に、毎朝六年生が八名交替で登校時の左側通行、道路の清掃等を行ひかけ、全児童に勵行せしめてゐるが、これが市民への刺激となつて同校附近の交通は頗る理想的に行はれ市民から感謝されてゐるに鑑み、今後機会ある毎に街頭進出も企て一般の交通整理にまで乗出すことになつた

常磐産業 目覚ましい躍進を遂げ、電話増設、進振りを行ひ、今般は建築界へも新に發足す

内郷町常會

活況を呈す

内郷町の五月常會は二十九日役場に開いた、部落會長の約半数が新人となつた、めづる活況を呈し例の河川愛護會の結成問題で蒲生第五部落會長の同會の組織が非民主的であると根本町長及び加美山土木課長と約四分に亘り論戰の末、漸く評議員半数は部落會長から選び残る

大藏内務兩省へ
内郷町では町内の河川、道路の改修の徹底を期するため諸準備を進めてゐたが、大體整つたので根本町長は常磐炭礦重役濱崎善三郎氏の應援の下に打揃つて三十日東京、内務、大藏兩省へ陳情するところあつた

縣の態度を重視

湯本町警防團ガソリン窮乏

湯本町警防團では去る二十日の平市の火災に當り出動、平市民から感謝されたが、出動に當りガソリン不足から比佐副團長の努力により品川白煉瓦から二十ガロン借用した、さきにも同社から五十ガロン借用してゐる始末、然るに縣側からは如何に督促してもさつぱり配給をみせず、このまゝでは今後の火災に際しては責任を持ち得ぬとあり場合によつては比佐副團長等は辭任すべしとの決意を抱いてゐる、今後の縣の態度は各力面から重視されてゐる

菅間前判事 辯護士開業

平區裁判所監督判事から大審院判事に榮轉、三十四年に亘る司法官生活から引退した菅間正英氏は今般平市に永住すると共に八幡小路に辯護士を開業、余生を一般民衆の良き相手となつて活躍することになつた

戸籍關係の一市の戸籍關係手數料變へる書類の手數料は來る一日から閱覽及び戸籍抄本一枚が一圓、寄附抄本が五十錢となる

鯉追ひ明生丸焼津へ

他の船は未だ出漁準備中

食膳へは來月下旬頃からか

急に太陽の光線も明るみを増し、初夏らしい気分が満ちて來たが、この青葉の候ともなれば鯉の味が戀しくなる、石城七瀬の鯉は例年なら遠く静岡方面に運ぶにせよ、先般は焼津港（静岡）に待機中だがまだ出漁の通知が入つてゐない、マでは後十日、この分では本縣の鯉船が出漁して各母港に水揚げしたとして、豫想より遅くなる見込で脂の少ない喰ごろの時期には食膳へ

藤岡氏の美譽

湯本町藤岡不二工業東北出張所長は、今般本社湯本支局を通じ、全町國民校児童へ全社製紙紙ツクカバンを寄贈する、二方面方へと幼児用防水撥水紙、シメカパーも贈ることになつた、飽不足で悩む折柄、各方面から感謝されてゐる

郡方面委員會

困難者の援護對策協議のため、郡方面常務委員會は三十一日午前九時から内郷町役場で縣の梅宮理事官出席の下に開く

強制的種痘 令部からの命令で來る七日前後全市民に強制的種痘を行ふが去る三月の種痘で善感したものは除かれる、今回は處罰されるから注意を要する

死亡が目立つ

婚姻は漸増傾向
平市の二十七日現在の出生、死亡等をみると最近死亡の多いが目立つ、これは醫藥品關係やその他の諸病に祟られたものとみられ又婚姻の漸増は復員關係により娘さん方もよき相手が増した關係とある（括弧内は一月來の累計）
出生四六（二六八）●死亡八（二八一）●婚姻二〇●離婚三

トラツクを盗まる

大和炭礦主鈴木傳明氏の痛手

平市仲町大和炭礦主鈴木傳明氏の中央車庫下に見做れぬ括包を、発見、盜難遺棄品と推定して早速平署へ届出でた

自轉車盜難 内郷町大字宮町字田六二平稅務署官賣處藤三郎さん（二四）は三十日朝平市役所玄関口で自轉車を盜まれた

軍人並に軍屬で左記に該當するものは至急届出られるやう近く各隣組を通じて呼掛ける

▽昨年九月二日以前の戦傷に基因して死亡したもの▽同様に戦傷に基因して死亡したもの▽同様に戦傷に基因して死亡したもの

盗品遺棄か 平市白銀町加藤營業所小林庫三さん（五六）は三十日營業所内の三臺の自動車

共助組織で 増産へ

石炭報國に内郷個人事業主連が、至急左記に御通知下さい

湯本、四倉にて可

（但し二流地は半金）

松本勝衛

言寸きわ

秋の出漁期に前に湯本町の資金問題が漸く表面化して來た。主として食糧が米麥のみに依存出來なかつた今日、漁業問題が國家的重要な問題としてクローズアップされて來たのは當然の事である。秋の月余に上るといふ北海道地方では、代替食糧の大部分を魚類と海草類に求め、この意味に於ても、戦前には豊千三百萬貫も水揚げしたいといふ船が資金難で出られないといつては重大問題である。幸ひ勸業銀行側はこの實情を明察して豊千五百萬圓の貸出しを諒解した。然し最後に日本銀行との難關があり、漁業會ならびに當業者の一層の努力を期待すると同時に官民挙げて融資獲得に努めなくてはならない。

呈新貳千圓!!

店舖を貸す人、又は御世話下さる方に謝禮致します

（但し二流地は半金）

湯本、四倉にて可

至急左記に御通知下さい

石城郡草野村泉崎

松本勝衛

全き電化を目指して

管内の無電燈部落一掃に 先づ山口部落に二百燈を

経営に管理以來街燈の設置、巡回修理班の設置、電機器具の無料診察、費修理等々サービスに重点を置き郡市民を喜ばせてゐる東北配電平野支店では、今度は明るい日本建設と、農山漁村の振興開發は全き電化からと管内から無電燈部落を一掃することになり、先づ始めに本年電化を目指し陳情運動を續けてゐるのにも拘らず引込み電柱その他の寄附がなければと會社側の一面に遭ひ實現をみず今日に至つてゐる高久村山口部落に、一切の犠牲を忍んで去る二十四日二百燈の點燈を實施、これで夜間の副業も燃料の節約も各種農耕作業の機械化も出来る、必ず増産に精進この喜びに酬ひると、村から大きな感謝を捧げられてゐるが、今後も引續いて順次に各方面の電化に努力することとなり着々計画を進めて居り大きな期待を掛けられてゐる。

更らに七部落着工

六月中旬迄には完工の豫定

高久村山口部落の點燈を除いて文明の恩恵に浴し得る譯で地方も現在管内一市四十八ヶ町村に民にとつては大きな福音である無電燈の恵まれない家が一千戸程あるが、配電従組では浮須工

技術面の革命 新配電法

看過し得ぬ効果

無電燈部落一掃の際には現下の資材難の折柄から浮須主任を始めた結果、新配電法の完成といふことになり、技術方面に於いては、高電線を一本建として夜間専用線を利用、この大きな貯蔵を切り抜けたもので、これに依り大きな無駄の排除も出来ることになり、技術方面に於いては、費や人手の点でも頗る節約が出来たとあり、技術方面に於いては、看過し得ぬ効果を齎らしたとある。



復興計画に希望

平市の都市計画案は戦災復興の基礎を爲すものであり、都市計画の最難点と謂ふべきであらうに引つきた土地の換地を急ぐに決意することが都市計画事業に回響せしめるか、市役所内に備へつけて一般に公開すべきを以て迎へなくては義理がすむまい。然るに、英靈を抱く者が戦が断絶に依つて終戦となると同時に軍及軍需工場に温存されが一時に放出され、其れと同時に戦争に依つて抑へられてゐた果しなき週末的な愛飲家の欲望とマツチして未曾有のメチール製造合成酒の氾濫となりこの中流に依る死者、重傷症者が無慮数千名を越へる様になつた。

甘藷電熱温床成功

素晴らしい好成绩を挙げる

澤渡	一	三六
小名瀨	四	九九
泉	二	五二
高久	二	二七
鹿島	一	一三
豊間	一	一五
大浦	一	三〇
川田部	三	七〇
上遠野	二	三五
勿来	二	三五
錦田	二	三三
龍田	二	九〇
木戸	一	三〇
廣野	二	三〇
植田	二	二八
大野	一	二四
大久野	一	三〇



アルコール漫筆

失はれた地平線

劉羽寧

或る男は自分の着てゐる夜具の模様をカンガルーと間違へて捕へようとした、又或る男は密林の中で鼠や蛇の大群と格闘した。又時には桃色の象のつて大ジヤングルの中をさまよつて行く。そのどれもどの男も皆云ひ合はした様に不安と恐怖の表情を表はして居り、彼等の瞳孔は拡大し顔面筋はひきつり舌は劇しく震るが如く、其の睡眠中は帆布製の幅廣い帯で腰裏へ縛りつけ、酒中毒に依る急性精神錯亂症に當つては市の復興委員会と積極的に折衝、都市計画を阻害せぬやう協力的態度が望ましい。市當局も、復興計画が出来たら早急にその界隈を示し、全市民に回覧せしめるか、市役所内に備へつけて一般に公開すべきを以て迎へなくては義理がすむまい。然るに、英靈を抱く者が戦が断絶に依つて終戦となると同時に軍及軍需工場に温存されが一時に放出され、其れと同時に戦争に依つて抑へられてゐた果しなき週末的な愛飲家の欲望とマツチして未曾有のメチール製造合成酒の氾濫となりこの中流に依る死者、重傷症者が無慮数千名を越へる様になつた。

英靈に弔意示せ

最近護國の鬼と化した：收戦の今日誤弊があるか知れぬが、英靈が相次いで故國に還つてゐるに當つては市の復興委員会と積極的に折衝、都市計画を阻害せぬやう協力的態度が望ましい。市當局も、復興計画が出来たら早急にその界隈を示し、全市民に回覧せしめるか、市役所内に備へつけて一般に公開すべきを以て迎へなくては義理がすむまい。然るに、英靈を抱く者が戦が断絶に依つて終戦となると同時に軍及軍需工場に温存されが一時に放出され、其れと同時に戦争に依つて抑へられてゐた果しなき週末的な愛飲家の欲望とマツチして未曾有のメチール製造合成酒の氾濫となりこの中流に依る死者、重傷症者が無慮数千名を越へる様になつた。

祝湯本支局開設

佐野屋 電十二

昭和館 電八

つた本 電二〇四

備中屋 電四九

松柏館 電五

越後屋 電六八

山形屋 電四

新葛 電二三

大瀧館 電三二

吹乃湯 電二三

常陸館 電六

古瀧館